

平成 23 年度

埼玉県建設業協会新入社員研修

実施報告書 ダイジェスト版



平成 23 年4月

主催 社団法人 埼玉県建設業協会

協力 富士教育訓練センター

1. 研修実施要領

(1) 研修の目的

本研修は新規及び若手社員を対象に社会人・企業人としての資質の向上及び建設業に携わる者としての意識の高揚を図り、有為な人材の育成と定着促進を目的として開催した。

(2) 研修の目標

- ①社会人・企業人としての新たな自覚を促し、積極的な行動と意識の高揚を図る。
- ②社会人・企業人の素養として必要な心構えや礼儀作法などを身につけ、資質の向上を図る。
- ③社会または企業を構成する組織の一人であることを認識すると共に、組織行動としての規範を身につけ、組織行動力を高める。
- ④参加者の交流を通じて、人的ネットワークの拡大と啓発および連帯意識を高める。
- ⑤建設産業の実態と将来動向ならびに労働環境への認識を深め、果たす役割や取り組み方向などの思考を高める。

(3) 研修実施期間

平成 23 年 4 月 20 日（水）～4 月 22 日（金） 2 泊 3 日

(4) 研修実施会場

「埼玉県県民活動総合センター」
埼玉県伊奈町小針内宿 1600 TEL:048-728-7112 FAX:048-728-7118

(5) 研修参加者

沖縄県建設業協会会員企業 37 社 85 名

(6) 講師・スタッフ

担当	名前	所属
研修運営総括、 生活・訓練指導	安達 貢	富士教育訓練センター講師 (株)社会開発研究所 代表取締役
挨拶、ビジネスマナー、実践 話法、自己活性化法等講師	花輪孝樹	富士教育訓練センター講師 花輪育英研究所 代表
労働安全衛生講師、 運営スタッフ	長岡聖一	富士教育訓練センター訓練課教官

2. 実施プログラム

1
日
目

集合、受付
 開講式、オリエンテーション
 講義「社会人としての責任と義務」
 昼食
 訓練「挨拶行動（Ⅰ）」
 訓練「挨拶行動（Ⅱ）」
 実践演習「ビジネスマナー」
 居室の整理整頓
 夕食
 演習「グループ研究（Ⅰ）」
 入浴
 就寝



「開講式」代表挨拶
 中村労働委員長



「挨拶行動」
 ・名刺交換



「挨拶行動」
 ・正式礼の体得訓練



「夕食」

2
日
目

朝食
 朝礼
 グループ演習「仕事に取り組む決意」
 演習「実践話法演習」
 昼食
 演習「スピーチ演習」
 休憩、チーム思考訓練準備
 グループ演習「チーム思考訓練」
 夕食
 演習「グループ研究（Ⅱ）」
 入浴
 就寝



「朝礼」
 ・指差呼称



「仕事に取り組む決意」
 ・情報交換



「スピーチ演習」
 ・全体発表会



「チーム思考訓練」
 ・バードハウス作成

3
日
目

朝食
 朝礼
 講義「建設業と労働安全衛生」
 演習「自己活性化」
 昼食
 成果まとめ
 閉校式
 着替え
 解散



「グループ研究（Ⅱ）」
 ・交流会議

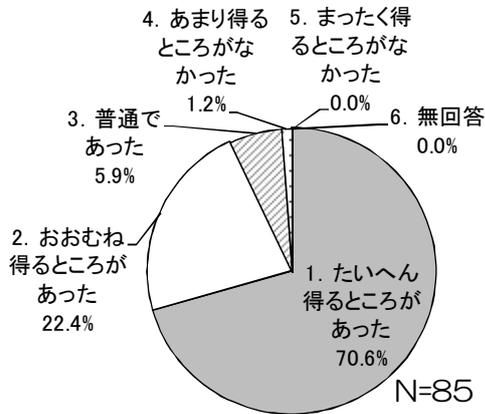


「閉講式」研修生代表挨拶

3. 研修の成果

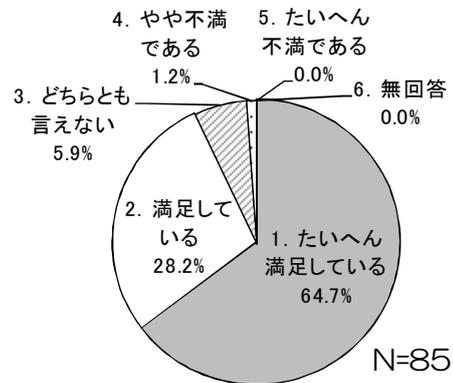
(1) 研修の全体評価

研修に対する全体評価は、93%が“得るところがあった”と評価している。



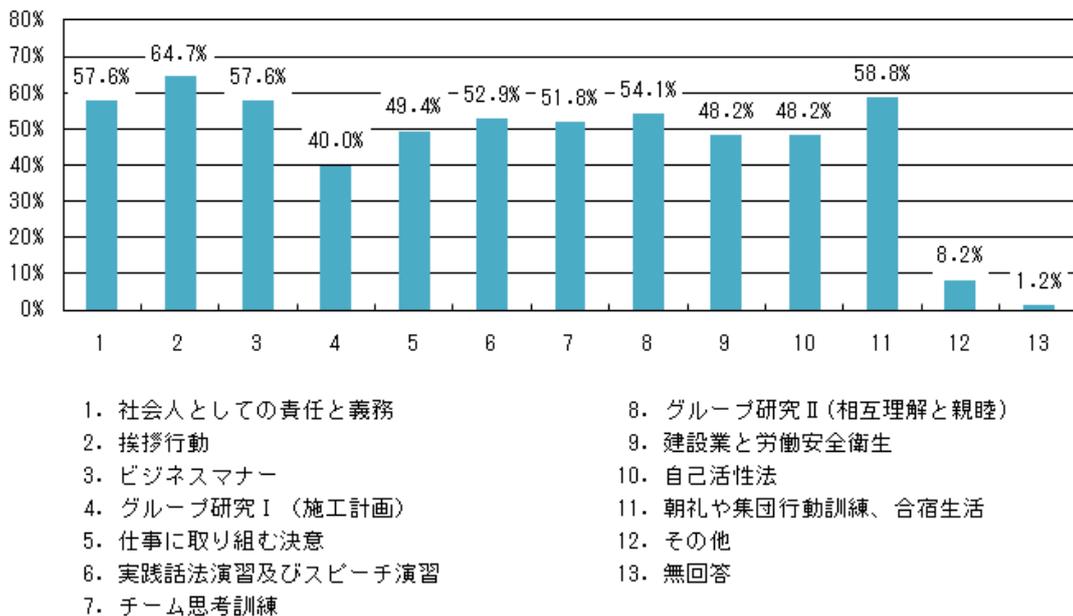
(2) 講師及びスタッフに対する評価

講師及びスタッフに対する評価は、93%が“満足している”と評価している。



(3) 研修プログラム別の好印象または役にたったもの

研修内容別で好印象または役にたったと思われるものを複数選んでもらった。その結果、「挨拶行動」が65%と最も多く、次いで「朝礼や集団行動訓練、合宿生活」59%、「社会人としての責任と義務」、「ビジネスマナー」58%などが上位を占めている。



(4) 研修生の声

- これから仕事に取り組んでいくにあたって、社会人として身に付けておきたいマナーやあいさつはもちろん、他の研修ではやらないようなスピーチや話し合いの場は大変良い経験になりました。
- 短い期間でしたが、集団生活をしたことで、多くの仲間がいることを実感し、仕事をする上でのモチベーションにつながると感じます。